

「荷物が届かなくなる」は、本当か？

どうなる物流

参加
無料

2024年問題セミナー

～持続可能な物流のために荷主企業ができること～

昨今、「物流の2024年問題」がクローズアップされています。

これはトラックドライバーの時間外労働の上限が年960時間に制限されることにより発生する諸問題のことを指し、荷主にとってこれまで通りの物流が維持できなくなる可能性があるため、日本経済を大きく揺るがす問題として警鐘が鳴らされています。

本セミナーでは、物流の2024年問題に対する具体的な取組事例の紹介を交え、運送事業者と荷主企業が将来に向けて持続的に良好な関係を構築するヒントをご紹介します。

PART
1

特別
講演
50分

経済インフラ「物流」維持のために 荷主に取り組んでいただきたいこと



講師 立教大学 経済学部経済政策学科 教授 首藤 若菜氏

立教大学経済学部教授。専門は労使関係論、女性労働論。

主要業績：『雇用か賃金か 日本の選択』（筑摩選書、2022年）、『物流危機は終わらない 暮らしを支える労働のゆくえ』（岩波新書、2018年）など。

改善基準告示トラック作業部会（労働政策審議会・労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会）、経産省・国交省・農水省「持続可能な物流の実現にむけた検討会」などの公益委員を務める。

PART
2

物流業界の 現状・取組み

（一社）静岡県トラック協会西部支部
支部長 渡辺 次彦氏

PART
3

荷主企業 事例紹介

ソフトプレ工業株式会社
代表取締役 前嶋 宏明氏

2023 9.19 (火)
13:30～15:00

会場

ホテルクラウンパレス浜松
4階「芙蓉の間」

定員

150名（先着順）
WEB同時配信

お申し込みは
こちらから



全力投球！地域の元気と未来のために
浜松商工会議所
The Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry

お問い合わせ

浜松商工会議所会員共済課

TEL 053-452-1113 / E-mail: kaiin@hamamatsu-cci.or.jp

主催 / 浜松商工会議所運輸部会 共催 / 国土交通省中部運輸局静岡運輸支局・厚生労働省静岡労働局・（一社）静岡県トラック協会